

【様式 2】

平成 1 3 年 度 授 業 実 践 結 果

学校名：土岐市立肥田中学校

授業者等	授業日	平成 1 4 年 2 月 2 2 日	学 年	3 年 生
	授業者	松田健治	教 科	社会科公民的分野
	校 種	中学校	単 元	国際連合のしくみと働き
	ねらい	国際連合の理事会や専門機関の中から一つを選び、その機関の働きについて詳しく調べる。		
授業の流れ	1 , 国際連合にある、理事会や専門機関の名称を確認する。 2 , その中から一つを選び、活動の趣旨・活動内容・活動の成果と課題を調べる。 < 例 > 国連難民高等弁務官事務所 http://www.unhcr.or.jp/ 国連児童基金 http://www.unicef.or.jp/ 世界貿易機関 http://member.nifty.ne.jp/menu/aboutwto/ 国際原子力基金 http://www.iaea.org/worldatom/ 3 , 各ホームページの内容を見て、一つを選択して印刷する。 4 , 自分が選択して印刷した機関の活動の趣旨・活動内容・活動の成果と課題を発表する。 5 , 仲間の発表を聞き、興味を持った機関についても、インターネットを使って調べる。 6 , みつけたホームページを印刷して、自分の学習のための資料とする。			
	考察	○ 高速回線に接続したことによって、一人が 1 台を使って全員一斉に学習することができた。 ○ 高速回線に接続したインターネットを使うことによって、画面が変わるのを待つ時間が大変短くなり、限られた時間内で以前よりも多くのページを見ることができた。		

IT 活用が分かるように記述願います。